

## 地域密着型金融推進計画（平成30年度）

当金庫では「地域密着型金融推進計画」として、中小企業者や個人のお客さまの事業にかかる事業性評価を適切に行い、金融仲介機能を発揮した円滑化などの支援、地方公共団体との連携による地方版総合戦略推進への積極的な参画、地域の皆さまへの積極的な情報発信、皆さまからのご意見の収集など地域金融機関として様々な施策に取り組んでいます。

これらを実践していくために、本部と営業店が一体となり情報の共有を図るとともに、お客さまからの経営相談への対応や経営支援等を適切に実施していくため、役職員のレベルアップに向けた研修会等を充実させています。そのうえでお客さまの声を可能な限り反映し、利便性等の向上に取り組み、間柄重視の地域密着型金融の一層の推進を図ってまいります。計画の詳細につきましては、下記の計画内容等をご確認ください。

	具体的取り組み策	進捗状況	備考
		30年度上期実績	
<p>1.事業者であるお客さまに対するコンサルティング機能の発揮として、ライフステージ別に取り組む。</p> <p>(1) 創業・新事業開拓を目指す顧客企業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信金中金、群馬県産業支援機構の活用及び日本政策金融公庫、商工組合中央金庫等との連携強化</li> <li>・制度融資の活用</li> <li>・創業者向けの新商品開発</li> <li>・発明協会との連携強化</li> </ul> <p>(2) 成長段階におけるさらなる飛躍が見込まれる顧客企業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスマッチングの実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業支援の強化やベンチャー企業向け業務に係る外部機関等との連携強化による顧客基盤の拡充を図っていく。</li> <li>・制度融資を積極的に活用していく。</li> <li>・創業者向けの新商品を開発する。</li> <li>・地域の発明協会等との連携を強化する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しんきん会等を介したビジネスマッチングを積極的に進め、群馬県主催の「ぐんま地場産業フェスタ」や城南信用金庫主催の「全国！うまいもん発掘大商談会」等でお客さまの製造販売商品の販路拡大等を図る。</li> <li>・信金中金優待カタログへの掲載希望を募り、お客様の商品を案内して</li> </ul>		

	具体的取り組み策	進捗状況	備考
		30年度上期実績	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・異業種交流の研修会への積極的参加</li> <li>・海外進出など新たな事業展開に向けての情報の提供等</li> <li>・外部機関・外部専門家との連携</li> </ul> <p>(3) 経営改善が必要な顧客企業等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営改善が必要な企業に対する取組の強化</li> </ul>	<p>いく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しんきん会会員を含め異業種交流研修会の参加への企画立案を積極的に図っていく。</li> <li>・信金中金との連携を強化して海外での事業展開や海外への販路拡大についての情報の提供等を行っていく。</li> <li>・引き続き群馬県サポーターズ制度に参加し、各地域の関係機関との情報共有・情報交換等によりきめ細かにお客さまへのバックアップを行っていく。</li> <li>・群馬県産業支援機構内にある、よろず支援拠点・中小企業再生支援協議会及び事業引継センター等と連携し、企業のライフステージにあった情報や支援を行っていく。</li> <li>・農業分野について外部機関との連携を図り、その知見を活用しつつ、より適切なアドバイスができる態勢としていく。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営目標の実現や経営課題の解決に向け、経営者が主体的に取組むための支援として、本部・営業店が連携して経営改善計画書の策定・再策定支援を地道かつ積極的に取組む。</li> <li>・経営改善支援の一環として、貸出条件変更が必要な場合は、お客さまの状況をきめ細かく把握したうえで積極的に取組む。そして、条件変更後も当該企業が真に経営改善できるようきめ細かく支援していく。</li> <li>・企業の業況を把握し、継続したモニタリングやフォローアップを行いながら、営業店と本部（地域サポート部・融資部）が一体となり積極的な経営支援を行う。</li> </ul>		

	具 体 的 取 り 組 み 策	進 捗 状 況	備 考
		30 年 度 上 期 実 績	
<p>・アパートローン及び太陽光関連の大口融資先等への期中管理、支援の強化</p> <p>(4) 事業再生や業種転換が必要な顧客企業</p> <p>・事業再生の早期着手に向けた取組の促進</p> <p>(5) 事業の持続可能性が見込まれない顧客企業</p> <p>・事業の持続可能性の見極め</p> <p>(6) 事業承継が必要な顧客企業</p> <p>・事業承継を企業の第6のライフス</p>	<p>・上記の経営支援により債務者区分のランクアップを図るとともにランクダウンの防止を図る。</p> <p>・群馬県中小企業再生支援協議会や群馬県中小企業診断士協会等の外部機関と連携を強化する。また、関係する金融機関とも連携を図り、経営支援を行う。</p> <p>・アパートローン及び太陽光関連の大口融資先に対しては、管理表に基づき期中管理、支援を強化していく。また、その情報については、面談シート等を活用し、融資部と地域サポート部・資産査定委員会で情報を共有する。</p> <p>・抜本的な事業再生や業種転換により、経営の改善が見込まれる企業に対しては、経営再建計画の策定支援を行う。</p> <p>・貸付の条件変更等を行うほか、群馬県中小企業再生支援協議会等連携先を活用する。</p> <p>・事業に向けた経営者の意欲、事業環境等を見極めて事業の持続可能性を慎重かつ十分に検討する。なお、その場合経営者の生活再建及び取引先への影響をも考慮する。</p> <p>・あらゆる事業承継のニーズに対応したサービスを行うため事</p>		

	具体的取り組み策	進捗状況	備考
		30年度上期実績	
<p>ページとして位置付けた取組み</p> <p>・事業譲渡・譲受の積極的な相談業への取組み</p> <p>(7) 事業性評価の適切な取組み</p> <p>・事業性評価の適切な取組みと企業ライフステージの見極めによる支援</p> <p>・ローカルベンチマーク及び経営課題解決スコアリング表を活用した融資を行う。</p> <p>(8) 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み</p> <p>・キャッシュフローを重視した融資</p> <p>・各種制度融資の積極的活用</p> <p>・条件変更先に対する新規融資</p>	<p>業引継ぎ支援センター（群馬県産業支援機構内）等との業務提携により、事業承継ニーズのあるお客さまを紹介するなど、積極的に取組んでいく。また、引き続き(株)朝日信託との連携を図っていく。</p> <p>・群馬県よろず支援拠点や事業引継支援センター（群馬県産業支援機構内）、しんきんキャピタル(株)等を活用して、ビジネススマッチング・事業承継やM&amp;A等の支援を行っていく。</p> <p>・事業の強み・弱みを把握し、持続可能性や成長可能性を適切に評価し、企業のライフステージに合致した支援を行う。</p> <p>・ローカルベンチマーク及び「きたしんビジネスサポート」経営相談ヒアリングシート等を活用し、事業性評価に基づいた融資を行っていく。</p> <p>・資金使途と返済財源の関係を踏まえた融資を行う。なお、原則として運転資金は短期融資で対応していく。</p> <p>・担保・保証に過度に依存しない、キャッシュフローを重視した融資を推進していく。</p> <p>・県制度資金の小規模企業事業資金、群馬県経営サポート資金を積極的に活用していく。</p> <p>・市町村小口資金を積極的に活用していく。</p> <p>・コンサルティング機能を発揮し、中小企業に対する円滑な資</p>		

	具 体 的 取 り 組 み 策	進 捗 状 況	備 考
		30 年 度 上 期 実 績	
<p>・「経営者保証に関するガイドライン」に則った融資慣行の確立</p> <p>(9) 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取り組み</p> <p>・人材育成</p> <p>2.地域の面的再生への積極的な参画</p> <p>(1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取り組み</p> <p>・地方創生「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係わる金融支援</p>	<p>金供給に努める。</p> <p>・チェックリストを活用し、保証の必要性の有無を判断するとともに、担保・保証に過度に依存しない融資を行う。また、お客さまへ十分説明する。</p> <p>・事業性評価を適切に行っていくための業界団体研修への参加と研修受講者による金庫内研修の実施。</p> <p>・通信講座の受講、検定試験合格による資格取得を積極的に推進する。特にファイナンシャルプランナーなどの資格取得により相談業務の充実を図る。</p> <p>・企業経営者等との対話力、折衝力強化のため毎月2回（4月、10月は除く）の自主勉強会の実施（現場力の強化、職員のレベルアップ）。</p> <p>・渉外担当者研修をスキル別に実施することで研修の実効性を高める。</p> <p>・地方自治体が策定した「地方版総合戦略」の推進に対し、当金庫が保有する機能を発揮し積極的に参画していく。</p>		

	具体的取り組み策	進捗状況	備考
		30年度上期実績	
<p>(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 税理士による税務相談</li> <li>・ 社会保険労務士による年金相談会</li> <li>・ 金庫職員等による金融知識の普及</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 渋川市が地方創生の一環として行っている、ふるさと納税をされた方への返礼品の1つであるふるさと感謝券の換金事務を行う。</li> <li>・ 地方公共団体への融資については、地域貢献を念頭に置き、金額、期間等を勘案し積極的に対応する。</li> <li>・ 渋川市との包括連携協定及びエリア内の地公体に、信用金庫のネットワークを利用した観光客等の誘致を行う。</li> <li>・ ぐーちょきパスポート、交通安全協会会員証、健康事業所宣言証、ぐんま結婚応援パスポートのいずれかを提示した場合は、通常の融資金利より優遇した対応を行う。</li> <li>・ 太陽光発電などの自然エネルギーを利用した発電設備資金に対するリフォームローンの金利優遇。</li> <li>・ 地域応援（子育て応援、新社会人応援、Uターン・再就職者応援）として、対象者の普通預金作成等に対して、クオカードのプレゼント。</li> <li>・ 渋川広域ものづくり協議会との連携を図る。</li> </ul>		

	具 体 的 取 り 組 み 策	進 捗 状 況	備 考
		30年度上期実績	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全指導の実施</li> <li>・町内道路清掃活動への参加</li> <li>・地方公共団体等によるイベントや地元の祭典への積極参加</li> <li>・営業店の高齢者等対応店舗への改装</li> <li>・認知症サポーターによる支援充実</li> <li>・がん検診普及のピンクリボン運動の実施。</li> </ul> <p>3..お客さまや地域の皆さまへの積極的な情報発信・意見の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当金庫の経営情報や地域密着型金融の取組み等に関して、地域の皆さまに積極的に情報発信</li> <li>・お客さまのご意見の反映等</li> </ul>	<p>講話を行っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登校時間に通学路の横断歩道に立ち、旗による誘導をし、子供たちの交通安全に寄与していく。</li> <li>・休日町内一斉に実施される道路清掃活動に積極的に参加する。</li> <li>・地方公共団体や中小企業団体等の地域的・広域的なイベントや渋川市の“へそ祭り”をはじめ各営業店所在地の祭典等に積極的に参加していく。</li> <li>・高齢者等の利便性向上を図るため、スロープやバリアフリー等の対応を検討していく。</li> <li>・役職員が修得した認知症サポーターとしての知識を実践していくことによりお客さま支援及び満足度の向上に継続的に取り組む。</li> <li>・がん検診の普及を目的としてピンクリボン運動の実施を継続していく。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当金庫の経営情報や地域密着型金融の取組み状況、リスク管理態勢、コンプライアンス態勢の強化とそれらに関連する情報を、ディスクロージャー誌・きたしんホームページなどを通じて積極的に発信していく。</li> <li>・各営業店で日々の活動から得ることのできるお客さまの要望等を本部、営業店で共通の情報として把握することにより適切でニーズに合った提案を行う。</li> </ul>		

	具体的取り組み策	進捗状況	備考
		30年度上期実績	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頂いたご意見・ご要望は可能な限り経営に反映させていく。</li> </ul>		